

「児童・生徒参加の森づくり・手入れ活動」
(主催：三嶺の森をまもるみんなの会)

9月17日(日)、三嶺の森をまもるみんなの会のスタッフ5名が指導し見守る中、香美市こどもエコクラブ、ガールスカウト、高知商業高校ジビエ部からの参加者約40名が、物部川源流(別府峡上流部)の山・森の一つ「みやびの丘」で森づくり・手入れ活動を行いました。

子どもたちは、登山口駐車場で活動内容とその意義について説明を受けた後登山し、近年植えたブナ、ミズナラ、ミツバツツジの苗木を保護するため、競争植物の除去(下刈り手入れ)を行いました。

また、山頂ではスタッフから、ツキノワグマの生態とブナ、ミズナラの後継樹育成の意義について学びました。

取組を通じて、自然を守る活動の意義・大切さに気づくとともに、森・川・海のつながりにおいて、源流域を守ることが下流域の環境保全につながることも認識していました。

活動概要・写真は以下の主催者のブログに掲載していますのでご覧ください。
<http://sannreiminannokai.blog.fc2.com/>